

特別会計

特別会計	歳入	歳出	差引残額
国民健康保険	13億 7,519万円	13億 3,599万円	3,920万円
後期高齢者医療	2億 3,355万円	2億 2,921万円	435万円
用地取得	2,706万円	2,706万円	0万円
介護サービス事業	811万円	707万円	104万円
介護保険	15億 5,637万円	14億 4,722万円	1億 915万円



一般会計 歳出

区 分	金 額
議会費	6,169万円
総務費	17億 2,362万円
民生費	19億 3,062万円
衛生費	4億 7,774万円
労働費	363万円
農林水産業費	1億 1,755万円
商工費	3億 4,614万円
土木費	12億 4,518万円
消防費	3億 6,898万円
教育費	4億 8,270万円
公債費	12億 1,677万円
諸支出金	18億 6,241万円
職員給与費	12億 8,813万円
歳出総額	111億 2,515万円

区 分	金 額
人件費	13億 6,715万円
物件費	13億 3,090万円
補助費等	24億 7,807万円
扶助費	15億 9,525万円
投資的経費	8億 1,725万円
維持補修費	4億 7,180万円
公債費	12億 1,677万円
積立金	7億 4,340万円
投資及び出資金	3億 6,416万円
貸付金	2,466万円
繰出金	7億 1,574万円
歳出総額	111億 2,515万円

一般会計 歳入

区 分	金 額
市税	8億 2,184万円
分担金及び負担金	2,610万円
使用料及び手数料	3億 4,231万円
財産収入	2,505万円
寄附金	13億 9,542万円
繰入金	6億 1,702万円
繰越金	2億 6,288万円
諸収入	8,495万円
計	35億 7,556万円
地方譲与税	6,484万円
利子割交付金	32万円
配当割交付金	231万円
株式等譲渡所得割交付金	186万円
法人事業税交付金	1,672万円
地方消費税交付金	2億 6,596万円
環境性能割交付金	538万円
地方特例交付金	263万円
地方交付税	50億 8,000万円
交通安全対策特別交付金	73万円
国庫支出金	16億 2,324万円
道支出金	3億 9,036万円
市債	5億 3,967万円
計	79億 9,402万円
歳入総額	115億 6,958万円

歳入総額 - 歳出総額 = 差し引き額 4億4,444万円

9月に開かれた赤平市議会第3回定例会で、令和4年度の決算が認定されました。

令和4年度は、「第6次赤平市総合計画」の3年度目の予算として、「市民とともに歩むまちづくり」、「市民にやさしいまちづくり」、「市民に誇れる魅力あふれるまちづくり」を基本方向として、5つの基本目標に沿って、各種施策に取り組みました。

令和4年度の主な事業

- 【第2期赤平市しごと・ひと・まち創生総合戦略事業】
 - 人材育成・定住促進奨学金
 - 高校生以下医療費無料化
 - 高校通学費等助成
 - ひより親家庭家賃助成
 - 放課後子供教室の運営
- 【令和4年度の主な普通建設事業】
 - 店舗整備魅力向上事業
 - (店舗新築・改築に対する助成)
 - 道路新設改良事業(北文本通ほか)
 - 交流センターみらい施設整備事業(LED照明整備ほか)
 - 地域住宅建設事業
 - (吉野第一団地)三号棟建設ほか)
 - 幼稚園・保育所空調設備整備事業

【一般会計の状況】

令和4年度決算に基づく

健全化の比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定により、令和4年度決算に基づく健全化判断比率を公表します。なお、資金不足は発生しませんでした。

健全化判断比率

【実質赤字比率】
一般会計など、税金を主な収入源とする会計の収支に関する赤字の程度を示すもの。
※黒字だったため、発生しませんでした。

【連結実質赤字比率】
まちのすべての会計の収支を合わせて、赤字の程度を示すもの。
※黒字だったため、発生しませんでした。

【実質公債費比率】
支出に計入する借入金返済額(公債費)の程度を示すもの。比率が高いと、ほかの行政サービスに支出した割合が小さいということになります。

【将来負担比率】
まちの借金を返済するうえで、貯金や収入見込額に対して見込まれる負担の程度を示すもの。

指標名	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
3年度	-	-	11.4%	93.6%
4年度	-	-	12.2%	76.9%
早期健全化率	3年度	3年度	25.0%	350.0%
	4年度	4年度	25.0%	350.0%
財政再生基準	20.00%	30.00%	35.0%	-

(年号：令和)

【歳入決算額】
115億6,958万円(前年度比16億9,286万円減少)

【主な歳入項目】
● 地方交付税(臨時財政対策債を含む)
51億2,547万円
(3,001万円増加)
過疎対策事業債償還費の増加など

● 市債(臨時財政対策債を除く)
4億9,420万円
(15億6,880万円減少)
統合小学校建設事業の完了など

【歳出決算額】
111億2,515万円(前年度比15億7,441万円減少)

【主な歳出項目】
● 公債費
12億1,677万円
(1億5,955万円増加)
統合中学校建設時に借り入れた地方債の元金償還開始などによる増加

● 寄附金
13億9,542万円
(4億8,351万円増加)
ふるさと納税の増加

● 積立金
7億4,340万円
(1億8,625万円増加)
あかびらガンバレ応援基金積立金の増加など

● 普通建設事業費
8億1,725万円
(22億4,544万円減少)
統合小学校建設事業の完了などによる減少

